

# Campus Magazine

November  
2012  
VOL.28



## 2012大学祭 2012.10.6 ▶ 7

Sat Sun

### Contents

- 01 サークル活動  
マイキャンパスライフ
- 03 地域連携・国際センター便り
- 04 研究推進・知的財産センター便り
- 05 就職・進学・国家試験対策  
保健管理委員会便り
- 06 ヒューマンケア  
学長よりメッセージ

10月6日(土)、7日(日)に「第14回 青森県立保健大学大学祭2012」が開催されました。

平成24年度の大学祭は、「彩り」をテーマに行われました。

テーマには、大学祭での出会いや体験を通じて、学生、地域の皆様、先生方が大学とのつながりを実感していただくことで、これからの生活を明るく華やかに彩るものにしてほしいとの大学祭実行委員一同の願いが込められています。

初日の午前中はあいにくの雨にも関わらず、開催当初から大勢の方々にお越しいただきました。午後からは晴れ、お天気も回復し2日間を通じ、人々のにぎわいと笑い声が大学を包みました。

訪れた大人も子ども、学生サークルの模擬店の食べ物や飲み物をおいしそうにほおぼりながら、大学や外部団体による数々の出店の買い物、展示の見学、ステージでの出し物やショーをそれぞれ楽しんでいただけたようです。

恒例の夜の花火の打ち上げで、今年も大学祭はフィナーレを迎えました。

地域や外部の方々の御協力のもと、学生が主体となって運営した大学祭を無事終えることができ、皆様への感謝でいっぱいです。学生にとって、想い出深い秋の2日間が幕を閉じました。

# Club Activities

## ステレオカンパニー



私たちステレオカンパニーは、大学祭やクリスマスに行うライブを中心に活動しています。  
 学科や学年を越えてバンドを組み、日々音楽に夢中になっています！  
 今後はより多くの方にステレオの音楽に親しんでいただけるよう、活動を続けていきたいと思っています！

## アカペラサークル



これから100文字以内でアカペラサークルの紹介をします。  
 このサークルは歌が好きな人達が集まり皆様に喜びと感動を素晴らしいハーモニーにのせてお届けする、そんなサークルです。  
 よーし、これでぴったり100も

## りんごの会



こんにちは。私たちりんごの会は医療やさまざまな分野について、自分の考えを述べられる場として活動しています。  
 全国各地で行われている医ゼミという学習会や交流会に参加し、学びを深め自分たちの考える医療とは何かを考えています！

## 手話サークル



週に1回、手話の単語や会話やコーサスの練習をしています。  
 地域のボランティアに参加し、手話を教えたりもします。  
 実習や授業で、手話が役に立った！という人もいて、そこそまじめなサークルです(^o^)

# My Campus Life



社会福祉学科 3年  
**木戸 友梨菜**  
 Kido Yurina

いつも明るく  
 元気印の女子！



1日のスタートです！



学校教育センターにて、  
 適応指導指導員として実習。

## ソフトテニスサークル



私たちソフトテニスサークルは毎週火曜日と金曜日に活動しています。みんな楽しくテニスをしているのはもちろん、休憩中に話したりいろいろな雰囲気のあるサークルで、楽しい大学生活をさらに充実させています！

## サッカーサークル



サッカーサークルは、OBの方を含めたメンバーで、青森市社会人リーグに所属し、リーグ戦、カップ戦に参加しています。最近では、優勝が、準優勝など好成績をおさめています！

## テクニカルサークル



テクニカルサークルは、言わば、ダンスサークルです。メンバーのほとんどが、大学に入ってからダンスに出会い、未経験でも、自分の好きなスタイルのダンス、自分が好きなアーティストのダンスをして、楽しいサークルライフを送っています！

## スナップコレクション



Fashion/cafe/bar/hair salon//campus life etc...  
 ましゃれな時間を、  
 何気ない日常を、  
 一枚の写真に切り取ろう。  
 主に学生のファッションスナップを撮っていきます！ブログ等で公開予定！

学生たちの日常がわかるMy Campus Life～社会福祉学科の学生の1日をご紹介します ●



ちょっと遅めのランチです。



大学祭実行委員会の活動中！



所属する手話サークルの練習！ 今日1日おつかれさまでした！



生活活動分析学実習の様子



韓国仁済大学留学生の歓迎会の様子



韓国仁済大学生の修了式



## 1. 韓国仁済大学校との国際交流

本学では、平成14年度から韓国釜山市にある仁済(インジェ)大学校と国際交流を実施しています。

今年度は、7月11日～8月8日に仁済大学校の学生4名が来学し、本学や県内関係機関での研修を行ったほか、ねぶた祭り等を通して本学学生との交流を深めました。

また、7月12日には、仁済大学校の金美賢(キム ミヒョン)教授を講師に、講演会を開催し、仁済大学校における国際交流についてご紹介していただきました。

本学からは、理学療法学科の学生3名が8月31日～9月16日に仁済大学校を訪れ、授業参加や附属白(パク)病院での研修を通して、理学療法について学ぶとともに、仁済大学校の学生と交流しました。

両大学の学生にとって、互いの国で学び、交流できたことは、貴重な経験になったことと思います。

今後も多くの学生が交流を行えるようサポートしていきたいと思っています。

## 2. ケア付き青森ねぶた

今年度も本学共催で第17回ケア付き青森ねぶたを実施し、学生67名、教職員29名がボランティアとして参加しました。

ボランティア養成講座(単位認定講座)、FMラジオ出演、オリエンテーション、直前説明会、各班の顔合わせを経て、障害を持つ参加者を全力でサポートしました。

今年度初めて、活動終了後に報告会を開催し、ボランティア活動を通じて学んだこと、感じたことなどを発表し、来年のボランティア参加に役立てました。



## 出展活動に関する紹介

### 出展に関するお問い合わせ

青森県立保健大学に出展してほしいイベントがありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。  
青森県立保健大学地域連携・国際センター TEL 017-765-4085

### 出展活動①

#### 野田村ボランティアまつり

9月9日(土)岩手県野田村でボランティア活動をしている団体として、岩手県被災沿岸12市町村で隔週開催されている「世代間交流フェスタ」の一環である野田村ボランティアまつりに出展しました。

5名の学生の協力により、これまで本学が実施してきたボランティア活動の紹介や健康相談を行ったほか、モーリーの着ぐるみや巨大ぬりえは子供たちに大好評でした。本学は毎月1回、野田村中学校仮設住宅集会所で活動を行っていることから、毎回行っている健康相談を目当てに、イベント会場に足を運んだ方も多かったようです。

岩手県の皆様にも、本学の活動を知ってもらえたのではと思います。



### 出展活動②

#### 2012たばこと健康フェア

9月9日(土)2012たばこと健康フェア(主催:青森市、場所:サンロード青森)に出展しました。

本学は毎年出展しており、今年度も「血管老化度測定(加速度脈測定器による動脈硬化度測定)」を実施し、来場者数244名と、各コーナーの中で最も多くの市民に参加いただきました。

毎年度、この測定を楽しみにしておられる市民も多いようです。



# 1. 特許に関するご紹介

本学栄養学科岩井邦久教授らが行ったアピオスの生理機能と製法に関する研究成果が本学の特許となるとともに、その特許を用いて株式会社倉石地域振興公社様と共同で研究と開発を行い、本学初の共同開発商品が完成し販売されることになりました。

本学で取得した特許が商品となりました!

## 【販売予定商品について】

- 商品の名称/アピオ酢in青森りんご
- 商品の概要/この商品は、特許となった技術を利用してアピオスを飲料化し、青森県産りんごジュースに混合した、本学初の製品です。  
また、アピオス加工品はいくつかありますが、本品は日本で初めての「アピオス入り飲料」です。アピオス、お酢、リンゴと、身体に良い素材だけから作られたヘルシーな飲料です。
- 販売価格/180円(税込)150グラム入り
- 販売予定場所/株式会社倉石地域振興公社、道の駅(県南地方)、イオン十和田店、アグリノの里おいらせ、三沢ショッピングプラザなど



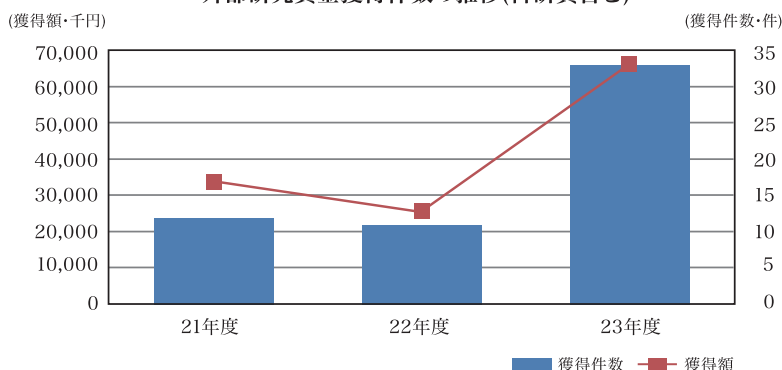
アピオ酢 in 青森りんご

# 2. 本学における外部研究資金獲得件数及び金額について

研究活動には研究費が必要ですが、本学教員が学外からどのくらいの研究費を獲得しているかをお知らせします。

こここのころ、件数、金額とも大きく伸びており、本学教員が積極的に研究費を獲得し、研究に励んでいることがうかがえます。

外部研究資金獲得件数の推移(科研費含む)



# 3. 「2012 RABまつり」出展について

9月8日、翌9日に開催された「2012 RABまつり」にブース出展を行い、本学栄養学科 藤田修三教授が機能性を研究している「もち小麦」を使った「ひつつみ」を試食提供いたしました。

ここでは、その様子を簡単にではありますがお伝えいたします。



本学ブース外観です。もち小麦商品開発研究会様の協賛をいただき出展致しました。



会期中は多くの方々にお越しいただき、もち小麦ひつつみを御試食いただきました。

## 研究者の窓

### 発明『簡易尿採集器、およびそれを用いた24時間尿中塩類簡易測定方法』について

栄養学科准教授 浅田豊

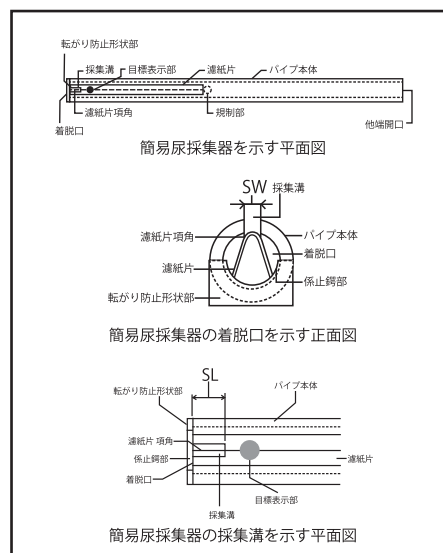
このたび、共同研究(竹森幸一、浅田豊、仁平将、三上聖治)の成果として特許を取得しましたので、概略をご紹介します。

本発明は高血圧予防の観点から、普段の日常生活の中で比較的簡便に、また、高い精度で各自の食塩摂取量を把握するための器材とその方法に関するものです。

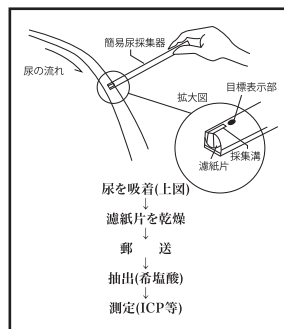
簡易尿採集器内の濾紙片に、排尿ごとに任意量の尿を吸着させる方法で、尿の水分を運ぶことなく塩類などの尿成分のみを濾紙片に吸着して運ぶ方法です。

今後も商品開発・共同研究を継続するとともに、地域社会における普及・活用に向けて活動を進めていきたいと思っております。

### 装置の構造



### 尿試料の採取～測定



# 就職 進学

## 国家試験対策

就職  
支援



就職活動特別セミナー「公務員を目指すあなたへ」

東京アカデミー講師による看護師の補講



国家試験  
対策

平成24年10月4日、「公務員を目指すあなたへ」をテーマに、就職活動特別セミナーが開催され、3年生82名が受講しました。

公務員試験に向けて個々の進捗に応じた計画的な取り組みを期待しています。

看護学科では、毎年、4年生に対する国家試験対策講義を定期的実施しています。

9月28日(金)10時～16時には、外部から専門の講師を招き、看護師国家試験対策補講を開催し、85名の学生が講義を受講しました。



### 平成24年度9月期 青森県立保健大学卒業証書 学位記授与式

大  
学  
院



9月12日(水)、平成24年度9月期 青森県立保健大学卒業証書 学位記授与式が行われました。



大学院健康科学研究科健康科学専攻 博士前期課程3名、博士後期課程1名が課程を修了し、学位記を授与されました。

修了された学生の皆様には心からお祝い申し上げます。

### 保健管理委員会便り

私の健康方法は…「積み重ねに効果あり」

4月、学内は「A香港型インフルエンザ」が大流行しました。

今まで「インフルエンザの流行は寒い時期に」というイメージがあっただけに、日ごとに増える罹患状況に戸惑いを感じました。

経過は、高熱で苦しんだ人・軽い咽頭痛だけの人・罹患しなかった人など様々でした。

軽い症状の人に「日ごろ気をつけていることは…」と聞いてみました。

「私は手を洗う回数が多いような気がする」と答えた人がいましたが、何か分かるような気がしました。

最近はずかさんの「健康方法」を聞くことが多くなりました。

効果を期待しながら挑戦する反面「継続することの難しさ」を感じます。

かつて保健指導で学んだ「3分間の歯磨きの実行」は、3分間が長く、今は時間より食後3回、丁寧に歯磨きすることを心がけています。

最近「私の健康法」はたった今の効果を期待するのではなく、いつか期待できる「積み重ねに効果あり」と思っています。



保健管理委員  
伊豆川 育子

# ヒューマンケア

を 実践・統合できる人材の育成



「ヒューマンケア」とは、ケアの提供者である

専門職としての知識や技術だけではなく、

人間とはなにかを理解し、

病気や障害をもつ人々の心の痛みを感じる

思いやりと温かさを持って接することです。

[阿く仲間]

## Message

【平成24年9月20日 執筆】

「夏の暑さにも負けず」とつぶやきながら、この例年にない青森の暑さのなか、後援会の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

いよいよ明日から後期授業が始まります。明日は、10月6日からの学園祭に備え、学生主体の校内「クリーンデー」と称し、ゴミ拾いを計画しております。日に焼けた若さにみなぎる学生との再会が楽しみです。

また、9月16日には、東日本大震災の為、卒業式を断念せざるを得なかった9期生が集い、卒業パーティが開催されました。

全国から約100人以上参加され「やっと卒業したという気がしました」と晴れ晴れした顔で再会を喜び合いました。

わずか1年半の間にたくましく成長され、教員にとっても喜びと誇らしい気持ちでいっぱいでした。

本学も、法人化して今年で5年目に入り、より良い学習環境を整えるため、目的積立金の活用を考えています。

その一つは、専門学校時の古い寄宿舎に手を加え、1年生が共同生活を通し、ヒューマンケアの担い手として、思いやりと人に寄り添えるケアリングマインドとコミュニケーションを醸成するための学生寮の実現です。

そして、古い体育館は、改造して学生交流会館(案)を企画し、着々と進めております。

これらの取り組みが、専門的知識のみでなく、お互いの絆を結び、より豊かな人間性を育むことを祈願しております。



青森県立保健大学 学長  
リボウイツツよし子

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Ryo Witsuyoshi'.



# 2012大学祭

## 同窓会

### □平成24年9月16日 第9期生卒業パーティー

震災で例年どおりの卒業式や卒業パーティーが行えず、私たち9期生の心の中には、卒業後も少なからずだかまりがあったと思います。しかし、そのだかまりがあったらからこそ、私たち9期生の絆は深く、こうして1年半後に集まることができたのだと思います。学長をはじめ、先生方、また、遠方から来てくれた友人たちのご協力があったからこそ一生忘れることのない素敵な会となりました。本当にありがとうございました。 幹事 円子憂香



## 同窓会

### □平成24年9月15日 同窓会交流会

青森国際ホテルで開催され、大学側からリポウィッツ学長始め、数名の教員が参加し、卒業生の交流が行われました。



## 同窓会

### □平成24年10月6日 同窓会総会

大学祭の初日に交流センターで同窓会総会が開催されました。



## 後援会

### □平成24年10月6日 保護者等(後援会)懇談会

懇談会には計63名の保護者の方が参加され、学生生活や本学の学生支援体制について熱心に耳をかたむけていました。



後記

いよいよ、学生たちが集い、後期授業がはじまりました。在学生の皆さんは、大学祭、サークル活動、就職進学・国家試験対策等々に元気に取り組んでいます。ときには、アピオ酢 in 青森りんごでリフレッシュしませんか。

発行



公立大学法人 AOMORI UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬58-1 電話.017-765-2000(代表) FAX.017-765-2188

青森県立保健大学 広報委員会 / 青森県立保健大学 後援会